

史料保存のための寄付募集（第3次）

東京 YWCA には、創設当初からの事業活動を記録した写真や印刷物、また故人となられた YWCA のリーダーたちの肉筆原稿があります。近年、教育学や女性スポーツの専門家など研究者からの問い合わせが多くなり、東京 YWCA が持っている資料は、研究対象にもなっています。またマスコミや関連団体からの問い合わせもあります。これらは、東京 YWCA の財産であるとともに、社会的に価値ある資料ですが、劣化が進み、現在、容易に閲覧できない状態です。

東京 YWCA の過去の姿を後世に伝え、研究者のみならず会員、職員が過去の資料に学び、次代を切り開くために、まだ間に合ううちにアーカイブとしてまとめたいと考えています。

資料をデジタル化し、データベース化することで、より簡便で安全な資料閲覧が可能となり、活用の方が広がります。何卒ご理解、ご賛同を賜り、ご協力をお願い申し上げます。

第3次寄付募集概要

- | | |
|-----------------------|---|
| 1. 寄付受付期間 | 2023 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日（3 年間） |
| 2. 寄付目標金額 | 200 万円 |
| 3. デジタルアーカイブの
主な対象 | ・写真資料（『YWCA グラフ』14 巻～47 巻）
・機関紙（第二次大戦後の復刊から 20～30 年間の劣化が激しい部分）
・肉筆原稿
・各部署が保存している古い写真 |

次の具体的計画について

- 第3次寄付募集の期間中は、寄せられたご寄付の金額に応じ、引き続きデジタルデータ化を行います。
- 導入したデータベースソフトの整備を進めます。

※費用の目安

写真アルバム 1 冊あたり 5～6 万円、機関紙合本 1 冊あたり 8 万円前後。

2025 年、東京 YWCA は 120 周年を迎えます。現在、1901～1952 年までの写真 1500 枚余りと、1950～1960 年代の機関紙を撮影・デジタル化することができました。

寄付方法

1. 郵便振替 2. クレジットカード 3. 銀行振込 4. 現金

※くわしくは、東京 YWCA 公式ホームページをご覧ください、
下記までお問い合わせください。



- ※ 寄付者のご芳名は、財団広報紙『Newsletter』をはじめ広報物や公式ホームページに掲載させていただきます。匿名をご希望の場合は、郵便払込用紙や寄付申込書にご記入ください。
- ※ 寄附金に対する税制上の優遇措置：このご寄付は、寄附金控除の対象となります。確定申告の際にご利用いただける寄附金受領証明書は、毎年、1 月から 12 月までにいただいたご寄付をまとめて、翌年 2 月初旬までに財団管理部からお送りいたします。

この件に関するお問合せ先

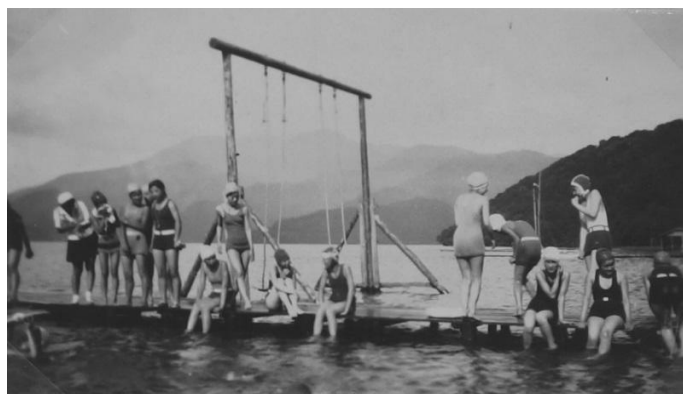
公益財団法人東京 YWCA 財団管理部企画課 Tel 03-3293-5436 Email kaiin@tokyo.ywca.or.jp
101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-11 <https://www.tokyo.ywca.or.jp>

2025 年 1 月

写真資料より



1913 年 第 8 回夏期修養会
エマ・カフマン、キャロライン・マクドナルド、
河井道子、広岡浅子ほか



1931 年 第 1 回野尻キャンプ



1934 年 プールさかん



1957 年 秘書養成科ファイリングクラス



1929 (昭和 4) 年、
現在の東京 YWCA 会館の建つ地に完成した
先代の会館 (駿河台会館)。



少女部のクリスマスパーティー。駿河台会館にて。
1931 (昭和 6) 年 12 月



1914 (大正 4) から 1918 年まで開設して
いた、労働者家庭の幼児を対象とする
「好友園」。

写真資料より



1970年 野尻キャンプ
英語部本科キャンプ



1954年撮影 駿河台会館1階ロビー



1965年 クリスマスページェント
(渋谷公会堂)



1970年 子どもマラソン大会(国領)



1974年デイキャンプ&オーバーナイト
(板橋)



1970年 バザーの日(武蔵野)



1973年 YWCAの歴史の一こまを担った会員の会
(砂土原)



1967年 女子留学生と母親の会



1957年 肢体不自由者の水泳会